

季刊わたぼうし

NO.93
'12 秋

七尾市コミュニティバス

「ぐるっと7」で巡る七尾の旅 2012 ④

今回の目次

※シリーズ・七尾市コミュニティバス「ぐるっと7」で

巡る七尾の旅 2012 ④

- | | |
|--------------|---|
| ・プロローグ(前置き) | 2 |
| ・石川県七尾美術館に到着 | 3 |
| ・石川県七尾美術館の外観 | 4 |
| ・石川県七尾美術館へ入館 | 5 |
| ・美術館のレストラン | 6 |
| ・美術館を後にして | 6 |

※「脳性麻痺者の二次障害(頸椎症)」

について語ろう会・座談会 Ⅲ 7

※特定非営利活動法人ふれあい工房たんと 12

※地域とのつながり

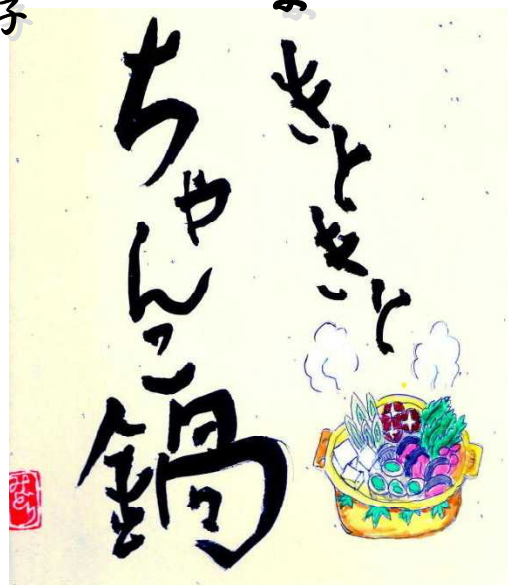
・「ぐるっと7」で巡る七尾の旅

石川県障害者ふれあいフェスティバルで展示 14

※編集後記 14

ちゃんこ鍋
相撲取りのよきとこ
肥るかな

千寿子



この機関紙は障がいのある人、ない人が自由に考えを出し合い、主義・主張を越えて、お互いを理解し合う中から共に生きる豊かな社会を作っていくことを目的として発行しています。

七尾市コミュニティバス 「ぐるっと7」で巡る七尾の旅 2012 ④

○コミュニティバス「ぐるっと7」を使って七尾の名所散策・人との出会いを求めて。昨年は「ぐるっと7」で青山彩光苑から松百新町まで歩きましたが、今年は松百新町から小丸山台1丁目を予定しています。

プロローグ(前置き)

「ぐるっと7・西回りコース」は「2001年青山彩光苑障害者週間」の企画で「七尾市に車いすで乗車できるバス『まりん号』を彩光苑へ」を合い言葉に運動、署名活動を行い、夢を実現させたものです。

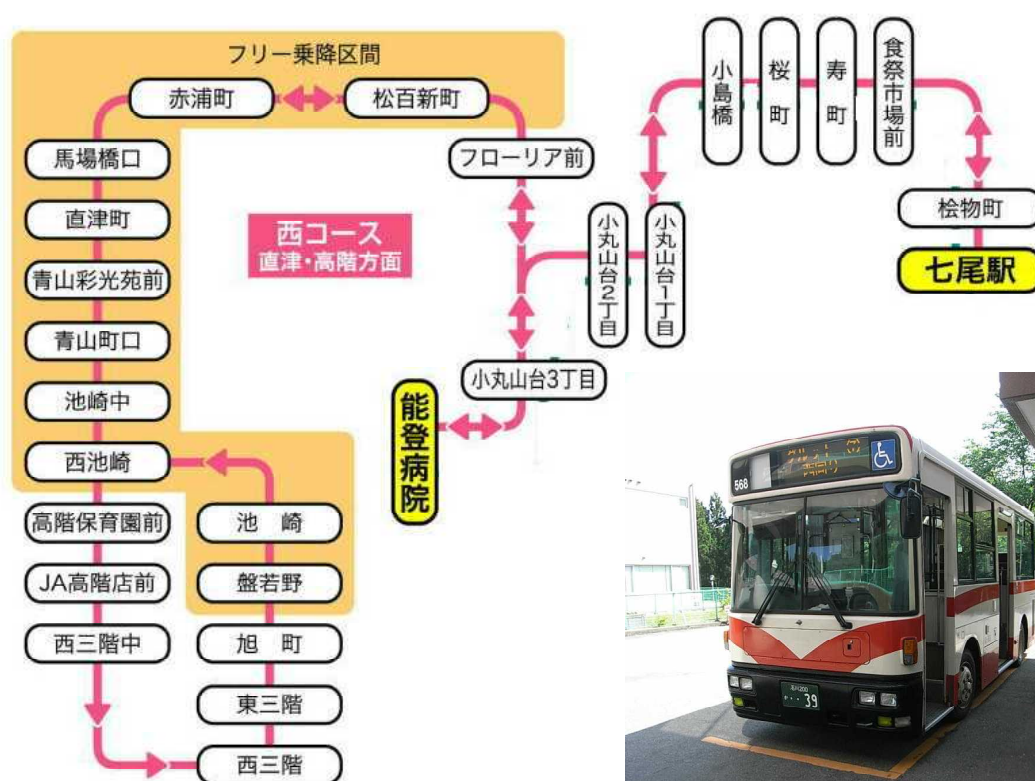
この署名活動は、車いす生活者だけではなく、高階・直津・赤浦地区の住民や、小丸山小学校に通学する児童の足の確保のためにも皆が力を合わせ行いました。青山彩光苑の利用

者・職員・地域住民・地元選出の市議会議員などが参加し、武元七尾市長に車いすが乗車できるコミュニティバス運行の陳情をしました。

その運動の成果が実り、2002年11月より七尾駅から恵寿総合病院・公立能登総合病院・青山彩光苑を経由し高階地区を結び、車いす2台が乗車できるコミュニティバスの運行が開始しました。

今後、青山彩光苑～七尾駅の停留所を数年かけてデジカメで撮影し、観光やバリアフリー状況を取材して報告したいと思います。

ぐるっと7路線図(取材は西コース青山彩光苑～七尾駅)



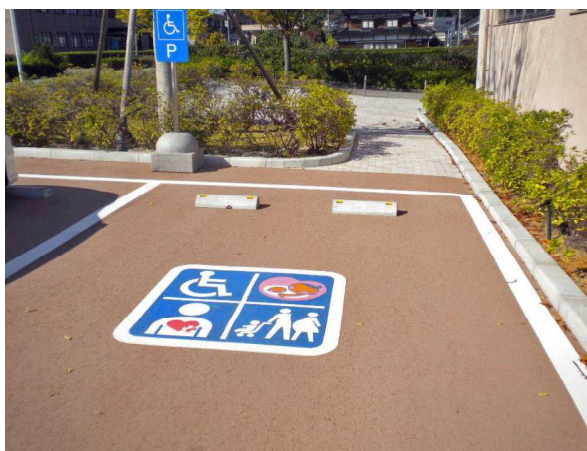
(バス路線図提供：七尾市)

石川県七尾美術館に到着

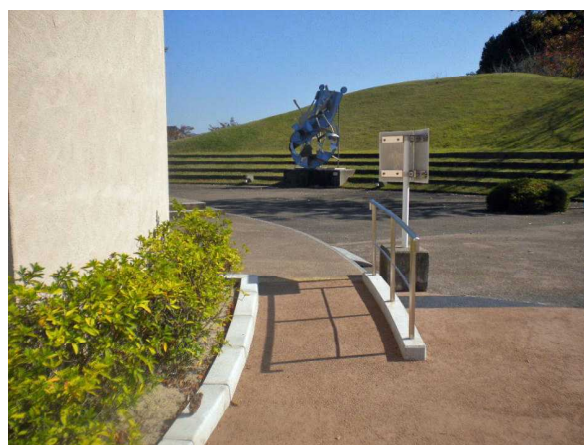
「小丸山台1丁目」バス停に降りると美術館は真っ正面にあります。しかし、車いすの乗降は不可能です。車いすの方は「公立能登総合病院」で降りて下さい。



障害者用駐車場に到着



思いやり駐車場



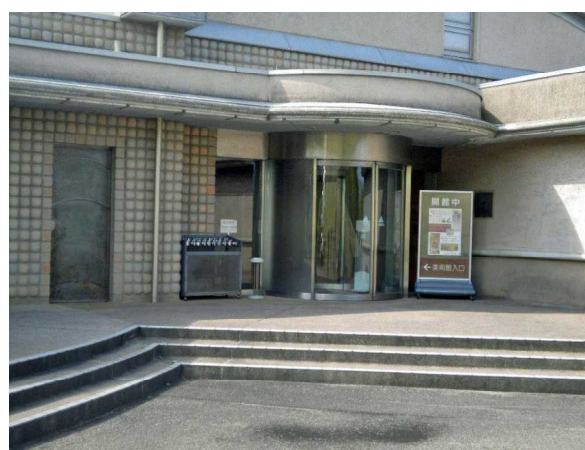
美術館への入館用スロープ



スロープはトンネル形式



スロープを飾るインパチェンス



美術館の正面玄関

美術館の駐車場から正面玄関まで紹介してみました。美術館らしくスロープはトンネルになっており、窓辺には四季の草花が飾られていました。

石川県七尾美術館の外観



正面玄関にある展示案内



石川県七尾美術館の案内図面



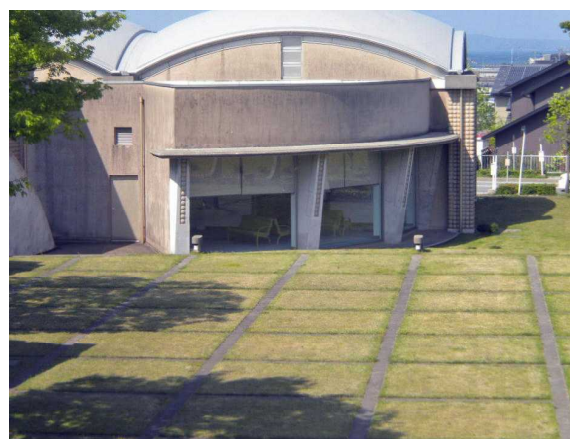
美術館へ入館用スロープ(小島町3丁目)



庭にある美術作品



庭にある美術作品

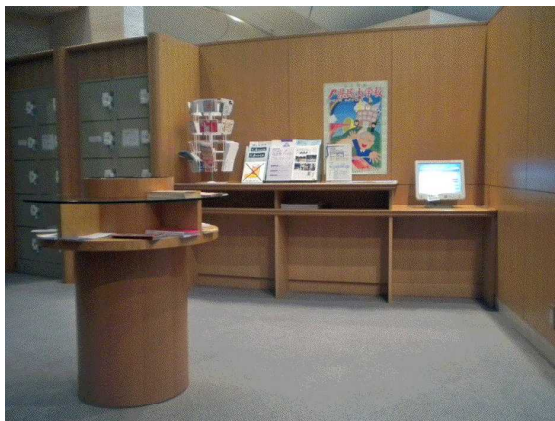


美術館の裏庭

ここでは、石川県七尾美術館の外観を紹介してみました。七尾が生んだ画伯「長谷川等伯」の展示会が年に数回行われています。

石川県七尾美術館へ入館

美術館の様子を見て歩きました。展示室は撮影禁止ですので、施設のバリアフリー環境を中心にきて来ました。



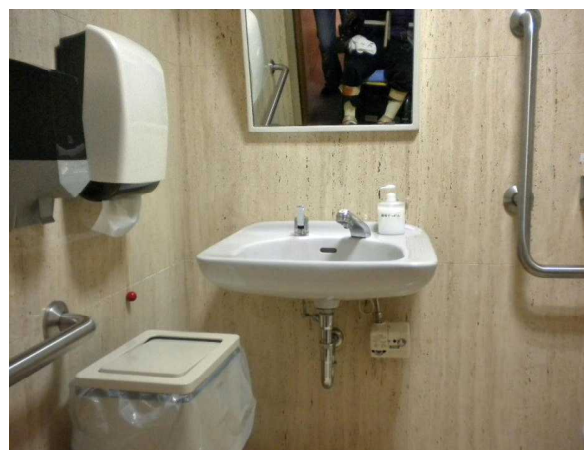
入館すると、案内が置かれています。



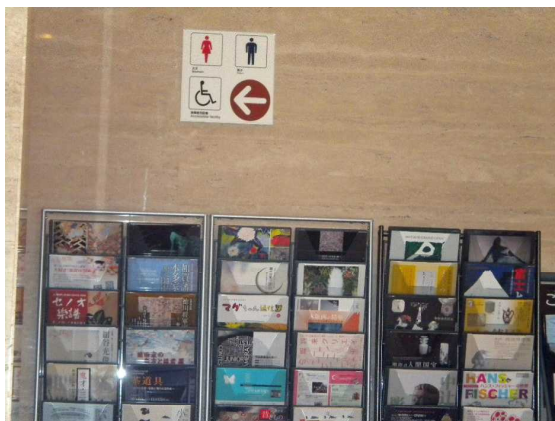
トイレの扉・障害者にとって開けにくい扉でした。



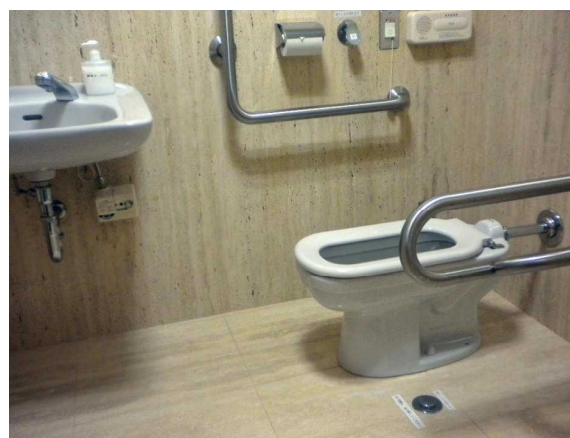
車いすが常備



自動式の洗面台



トイレ案内板・各種パンフレット



身障者用トイレ

このトイレは便座が低すぎて、車いすからの移乗が難しいと思います。

美術館のレストラン



さあ、何を食べようか？



もっと、美味しそうな顔をしたら？



美術館レストランのメニュー

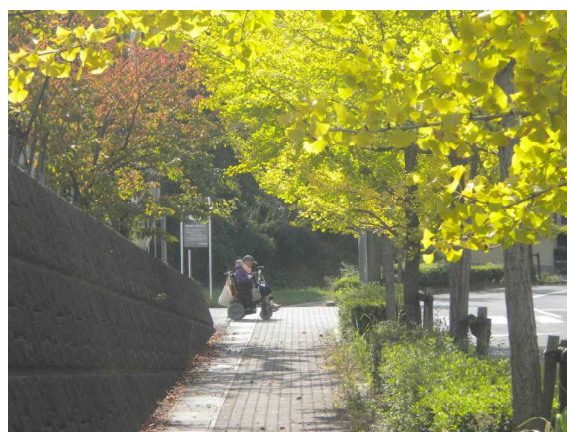
「石川県七尾美術館」には軽食ができるレストランがあります。美術を鑑賞した後は食事はいかがでしょうか？

美術館を後にして

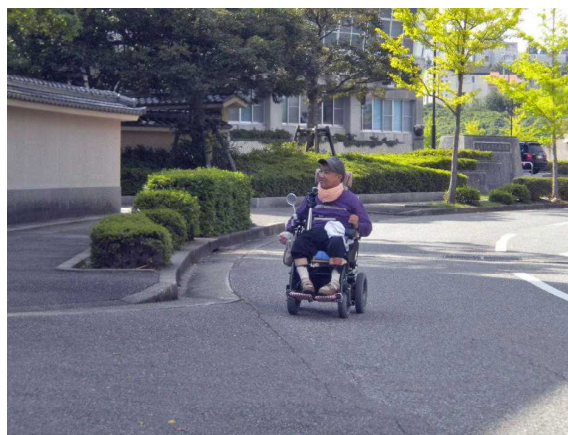
美術館で絵画を鑑賞し、レストランで食事を済ませ、紅葉を求めて市内へ散策に出発です。今度はどこへ行くのかな？



門を抜けて街中へ



紅葉の季節です。さあ、何処へ行くの？



武道館の前を通り、七尾市内へGoー

～次号へ続く～

「脳性麻痺者の二次障害(頸椎症)」について語ろう会・座談会Ⅱ



パワーポイントを使って講演中



医師、相談員を交え、後半の座談会



手作りの頸椎の模型を使って説明



看護師、作業療法士を交え、後半の座談会

座談会

参加者の体験、持っている悩みを語ってもらい、痛みの癒やし方法など。何人かの手術を受けた人たちの話も交えて話し合いました。

座談会司会

特定非営利活動法人

「自立生活支援センター富山」

事務局長・浅木 裕美氏

(以下、前号からの続き) ↓

(通所利用者: H氏)

お酒を飲むと筋力が落ちるか。

(講師: 平井)

落ちないですよ。

(囑託医師: H氏)

ええ。アルコールを沢山飲んでグテングテンに酔っぱらった時はダメです。筋肉も神経も皆ダメになります。それは酔いが覚めた後、

飲む前よりも筋肉の力が落ちるかということですね。アルコールだけで落ちることはないと思います。そんな一度にアルコール飲んで目に見えるほど落ちるようになったら娑婆中みなそうなります。だから、そんな心配することないと思います。でも、見ていて、先生が飲んででも大丈夫だと言ったからと、飲まれても困る。あとは、それを長年の習慣として続けていくと、酒を飲むとどうしても、なまくらになりますので年数が経つと筋肉の力が落ちるようになるかも知れません。

(司会:浅木)

今日は作業療法士の方も来ておられるのですが、今日ここに来たきっかけというか、2次障害について日頃思っておられることや、考えておられる悩みとかはありますか。

(作業療法士:H氏)

きっかけは、桶屋さんに誘われたからなんですが、ここにいる利用者のAさんという方の作業療法を担当してしまして、手術前から、家に居られる頃から関わらせてもらっていて、歩いていた時も知ってます。手術前の痛みのひどい時から今に至るまでの経過を見て、一番2次障害の痛みのつらさ、身体の変化の激しさとかを見てきました。今、一番つらいのは痛みとしびれということなので、血の巡りが悪いから、痛み物質がたまって痛いのかなと思い、毎日リンパの流れをよくをしています。本人の主観的なものがあまり変わらないので、毎年「どのような痛みの程度か」を聞いているのです。それを聞いている限り、そんなに変わりがないのですが、本人の感じ方はどんどんひどくなっていくという話があるので。どのようにしたら良いのかなという思いはあります。

(利用者A氏)

どんだんご飯食べる状態が悪くなっています。麺類でも、前だったら自分でどうにかこうにか食べていたのに、今じゃ食べられないので、麺類を食べないようにしてご飯を食べています。

(司会:浅木)

よくそういう話があって、2次障害、脳性麻痺の人は嚥下障害があるので、疲れると自分の唾液でも咳き込んでしまうことがあるとか。麺類が気管に入っていくって、麺類が苦手だという話を平井さんもよくしています。

(利用者A氏)

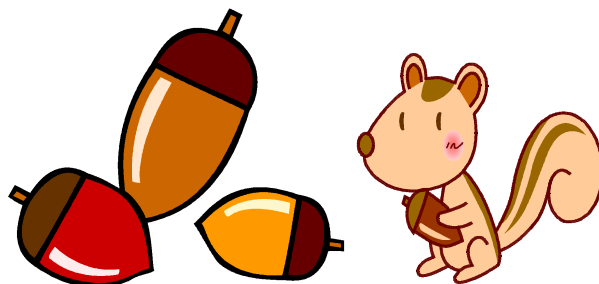
私も麺類好きだけど、他人の手を煩わしてまで、食べたくない。食べる時、他人に頼まないようにしている。

(司会:浅木)

平井さんに聞きたいのですが、2次障害がひどくなってくると、嚥下障害もひどくなってきたのか。状態が疲れている時にむせるようになったのか。

(講師:平井)

先生が言われるには、脳性麻痺者の一番の死因は嚥下障害だそうです。飲み込みが悪くて肺にいつて肺炎を起こすというのが多いみたいなんです。頸の骨が曲がっていると気管支も曲がっていくみたいですね。



(利用者A氏)

ご飯を食べる時間が前より長くなっているかもしれない。

(講師:平井)

疲れている時とかは自分で避けるしかないのですけど。

(利用者A氏)

朝起きたらあまり痛くないけれど、だんだん夕方になると、痛みがひどくなります。夕食を食べられるか、ご飯を食べた後テレビの前にいるとき、部屋まで帰られるかな？とそんな心配したりしている。こんな状態を心配しているのだから深刻よ。

(講師:平井)

自分の特徴を自分でわかって、今日はこれは危ないなと思ったらその食べ物は食べないということも必要だと思います。

(利用者A氏)

自分のためだと思って必死なもの。ひどいね。

(司会:浅木)

私は平井さんが手術する前に、病院に一緒に行って、話を聞いた時、ストレスは良くないからストレスのかからないような生活をするようにと言われていた。これは何でもそうかもしれませんが、ストレスも結構身体に来るみたいですね。自分でのリラックス方法とか、音楽聞くとか、よく言うじゃないですか。香り、アロマテロピーが良いとか。どういうことをすると身体が楽になるのか。テレビを観て笑っているときか、横になっている時か、

しゃべっているときが良いのか、お風呂あがった後が良いのか、自分の身体を楽にできる形を自分の中で試行錯誤をしながらやってみるのが良いかなと思うのです。何か、私これで身体が楽になる方法があるというのがあればいいですね。

(利用者A氏)

私なんか、言葉あまり出ないから、わざわざ言葉が出るように、歌を歌う時間には、なるべく参加するようにしている。

(司会:浅木)

歌を歌ったら結構楽になりますか。

(利用者A氏)

前から言葉が詰まらないようにしゃべるため歌を歌ったりしている。寝てばかりいてもダメだしね。歌はなるべく出ている。

(司会:浅木)

今、すごく、すらすらしゃべって良いなと思って聞いていたのですが。

(司会:浅木)

こういう、しんどい、痛いといえる環境が大事かもしれませんね。いつも顔をあわせる仲間だと「わかった、わかった」と言われるので、同じ事。いつも顔をあわせる仲間だとまたその話かと言われるので、あえてしんどい、痛いと言える場をつくって、定期的に話していくのも良いかなと思います。しゃべっていない方で「私もこんなで、しんどい」「私の話を聞いてくれ」という方、ありますか。

(利用者: H H氏)

足が痛くなってどうもならんけど、身体を寝かせている状態だと少し楽かな。足が痛い。体重をかけると足が痛い。股関節が痛い。歌を歌うと痛みやストレスを忘れられる時が9-++3ある。頸より足が痛い。シップを貼ったら我慢できる。薬も減らしたし。今のところ、あまり痛くない。でも足は痛い。あとはどうもない。食欲はある。食べ物はおいしい。食べることは好き。

(企画: 桶屋)

僕も頸よりも、足と手が痛い。

(看護師: K氏)

桶屋さんは頸の手術をするように日も決まっていたのですが、中止しました。本人が不安がいっぱいだった時に先生からアドバイスをもらって、手術を中止。とりあえず薬で。

(企画: 桶屋)

足が痛い。手が痛い。痛み止めの薬を飲んでいる。

(通所利用者: H氏)

痛みでストレスがたまって鬱の状態になった人はいいますか。

(司会: 浅木)

それは平井さんです。是非平井さんに。

(講師: 平井)

どう言ったら良いのか。何もする気がなくなったのですよ。あれは何から抜け出したんだろう。温度管理も影響することがあって、部屋の温度管理。ポイントとしてあったかな。

(司会: 浅木)

事務所には温度計、湿度計、気圧計全部あります。

(講師: 平井)

気圧の影響を受けます。出来るだけ空気を乾かすというか。カラカラな感じにして温度を高めにして。結構毎日やっていたのですが。

(通所利用者: H氏)

それで困っている。自分は寒いのはダメだけど女房は暑がりだし。

(講師: 平井)

ああ、そうなんですか。やっぱり調子の悪い人にあわせてもらうしかないですね。

(司会: 浅木)

センターの事務所も暑いので、正直私たちも暑いのですが平井さんに合わせるしかない。「私らは何とでもするから～」ということで(温度調節は平井さんに)好きにしてもらっています。正直私たちとしても、平井さんが「しんどい」と言うほうがしんどいので。

(寒いことで身体が痛かったりしびれたりすることを)奥さんに理解してもらおうといいですよ。でも、それはみんな悩むよね。

(講師: 平井)

僕もパートナーと一緒に住んでいるんですけど部屋は別々にしてます。部屋を分けて寝ている。暑かったら向こうの部屋に行ってもらうようにしています。

(通所利用者: H氏)

うーん。部屋1つしかない。

(司会:浅木)

ここに奥さんが、いらっしゃれば良かったですね。

(講師:平井)

あとは仕事をやっているときに疲れたら、車椅子を倒して寝ていることもあるのですよ。どの角度でリラックスするかは身体の状態によるのですが、今はこの状態が楽なんです。同じですか。

(通所利用者: H氏)

同じ。

(司会:浅木)

そういう意味では、皆さん一日中車いすに乗っている人が多いと思うのですが、できれば横になったり、車いすに乗ったりを繰り返す。ずっと座っていると腰もしびれるし足もしびれる。そういうことを意識的にやることも大事なと思うのです。

(通所利用者: H氏)

車の運転をしている時に痛くなる。

(司会:浅木)

そういう時は家に帰った方が良いかも。私も運転して、しんどくなったら家に帰ろうと思う。

(講師:平井)

車の運転を、まだしているんですか。

(司会:浅木)

すごい、すごい。でもしんどくなったら止めたら良いと思います。結構車の運転をしている時はすごく力が入りませんか。体中。私

は力が入って足がピンとなる。

(通所利用者: H氏)

横に人を乗せてると緊張する。

(司会:浅木)

人を乗せている時に緊張するのもわかるわ。車を運転している時、私は頸と足にすごい力が入るので、自分が思っている以上に身体をかなり酷使しているような気がする。私の経験上ですけど。疲れたらちょっと休んだ方が良いです。

さて、盛り上がったところで止めなくてはならないのですが、15分オーバーで。私の進行が悪くて。もうちょっとやりたかったです。

(企画:桶屋)

また改めて。

(司会:浅木)

盛り上がってきたのに。もう時間です。また改めてということなので、私たちがまた呼んでいただけるかはわかりませんが、是非皆さんでやっていただければ良いかなと思います。つたない進行ですみませんでした。ありがとうございました。(終了)

「第二回 脳性麻痺者の二次障害(頸椎症)について語ろう会」を開催

10月17日(水)、七尾市の青山彩光苑に自立生活支援センター富山の平井、浅木の両氏を迎え「第二回脳性麻痺者の二次障害について語ろう会」を行いました。今回は昨年、手術された方の体験、手術後の痛み・リハビリの大切さについて語り合いました。

この様子は、順次報告させていただきます。



特定非営利活動法人ふれあい工房たん

ふれあい工房たん御所

概要及び事業

母体 特定非営利活動法人

ふれあい工房たん

設立年月日 平成20年3月11日

事業所指定年月日

ふれあい工房たん弥生 (B型)

平成20年12月1日

事業所番号 1710103087

利用定員 10人

ふれあい工房たん小坂 (B型)

平成23年4月1日

事業所番号 1710103087

利用定員 10人

ふれあい工房たん御所 (A型)

平成24年7月1日

事業所番号 1710103654

利用定員 10人

平成25年4月～「利用定員20人」に増員予定

他の事業

金沢市指定の日中一時事業

「ふれあい工房たん」の由来

1. 金沢の方言……「た～んと」たべまっし、の「たん」と
2. 大勢の仲間が集う。
3. 人と人とが触れ合う空間創り。
4. 障害者サークル「TANTO」の名残であり (百万石パレード4年参加)

代表者が以前開業していた「イタ飯タ
ント・タント」の店名を採用した。

「ふれあい工房たん御所」の事業方針

障害者自立支援法に定められた就労支援事業の一環です。

企業などでの就労が困難な障害者に対して就労の機会を提供し、作業を通じて知識・能力の向上を図ります。

就労継続支援A型事業所「ふれあい工房たん御所」平成24年度事業計画

「特定非営利活動法人ふれあい工房たん」として平成20年12月に「ふれあい工房たん弥生」平成23年4月よりは「ふれあい工房たん小坂」を開設して来しました。

今回、新たに指定就労継続支援A型として雇用のサービスを遂行するにあたり、利用者の立場に立った、適切かつ円滑なサービスを提供できるよう下記について重点的に取り組みます。

- ① 個別支援計画の作成に関する一連の手順を年間スケジュール化し、事業所全体として取り組んでいきます。
- ② 雇用契約を締結した利用者が生産活動に従事した場合は、労働基準法及び最低賃金法その他関係法令等に基づき、賃金を支払うものとします。
- ③ 利用者を雇用して就労の機会を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的におこなうものとする。また、一般就労に必要な知識及び能力が高まった者は一般就労への移行に向けて支援する。

※「ふれあい工房たん」ホームページ

<http://tanto-2008.sakura.ne.jp/>

トッピングじゃなく、 カレーで勝負させて いただきます。

トンカツや、
ウィンナーが
のってなくても、
おいしいのだ！



店内メニュー

たんとカレー

中盛り 300 円 大盛り 450 円

料理人歴33年のシェフが、白山市特産の「剣崎なんば」や牛肉、リンゴなどの選りすぐりの素材をつかってつくったカレーです。3日間かけてじっくりと煮込んだカレーの奥深い味わいと、剣崎なんばのピリリとした刺激をお楽しみください。お好みでたんとスパイスをふりかけてお召し上がりください。

コーヒー

200 円

たんとカレーのかくし味にもついている、たんとオリジナルのコーヒーです。食後にどうぞ。

お持ち帰りメニュー

カレーのはかり売り

1 グラム 1 円

お鍋などカレーを入れる容器をお持ちいただいたお客様に、たんとカレーのはかり売りしております。

たんとカレー冷凍パック

1 パック (200g) 250 円

食べたい時にすぐに食べられるように、たんとカレーを1人前ずつ冷凍パックにしました。

季節のカレー冷凍パック

1 パック (200g) 350 円

旬の素材をふんだんにつかった個数限定の月替わりカレーです。冷凍販売のみのカレーとなります。

たんとスパイス

150 円

「剣崎なんば」や、クミンなどをブレンドしたホットなスパイス。カレー以外にもお使いいただけます。



地域とのつながり・「ぐるっと7」で巡る七尾の旅 石川県障害者ふれあいフェスティバルで展示



9月16日(日)に石川県産業展示館4号館で開催された、石川県障害者フェスティバルで連載中の「ぐるっと7で巡る七尾の旅」の展示を行い、多くの方に七尾の旅を味わっていただきました。

年間協力会員募集中

この機関紙は障がいのある人、ない人がそれぞれの考えを出し合う中から、互いに理解を深め、共に生きる豊かな社会づくりを目的として、有志により発行しています。

つきましては、主旨に賛同して協力会員になっていただく方々を募集しています。

この会費で、在宅障がい者や福祉関係機関等に送付していますので、機関紙一部の料金ではなく、年間協力会費として扱っています。

年間協力会費：2,000円

会費振込先：郵便振替口座

振込先名義：わたぼうし連絡会

00750-6-9791

送 付：春、夏、秋、冬

編集後記

読者の皆さん、夏の暑さを乗り越えることが出来ましたか？私は春から尿が自力で出なくなり、バルン(管)を入れています。暑さのため、何度も管が詰まり、尿の流れが悪く大変でした。やっと涼しくなり一安心です。

さて、当紙で連載中の「ぐるっと7で巡る旅」も取材活動3年目となり、山間部から市の中心街に入っています。撮影許可を何も言わずに与えて下さる地域の方々に感謝しております。

また、市内の様々な施設で展示をさせて頂き、地域とのつながりを深めることに協力を頂いております。今後も地域に根ざした取材活動を続けて行こうと思っています。(Z.O)



9月23日(日)七尾市サンライフプラザにて

編集及び連絡先

ホームページ [HSK季刊わたぼうし 検索](http://jiritsusien.com/)
<http://jiritsusien.com/>

Eメール：zen@san9.net

定価二〇〇円